

お客様の声・インタビュー

若葉区から情報発信「中学生が作るページ」(千葉市若葉区)

※このインタビューは、2014年2月5日発行「まいぷれ総研」に掲載されたものです。

**若葉区魅力伝承事業
《中学生が作るページ》**
千葉市若葉区が千葉市立大宮中学校と協働で「若年層向けの情報発信力強化」や「ふるさとに対する愛着の醸成」を目的に、まいぷれページ内に「中学生が作るページ」を開設しました。今回記事を執筆した大宮中学校の生徒の皆さんに地域に対する想いを語っていただきました。



若者と年配の方々
共存している地域♪

若葉区は年配の方々と若者の調和が魅力の地域
手塚 若葉区は自然が多い地域だよ。周りを見渡せば森があったり川が流れてたり。動物も良く見かけるよね。公園とかで。
秋戸 そうそう。リスとかタヌキとかへビとか。
橋本 この前へビ捕まえてきた人いたし(笑)。自然も多いけど商業施設もあるから便利だよ。自然と施設が違和感なく調和しているというか。
岸 うん。上手く共存してるよね。共存といえば若者と年配の方々が助け合ってるのも魅力の一つじゃない？
越前谷 触れ合いの機会も多いしね。お祭りとかお餅つきとかね。
村田 色々な行事を地域の人が企画してくれるから飽きない。



若葉区は日本の原風景が残ってる

いよね。地域の人たちに触れ合いの機会を与えてもらってる感じ。
越前谷 若者と年配の方々とのコラボね(笑)。ミックスね(笑)。
手塚 都内の人の話聞いたりテレビ観てたりすると「地域のつながりが薄くなってる」とか言ってるけど、若葉区に関してはそんな印象ないよね。
岸 僕、おばあちゃんに超可愛がられてるし(笑)。
世代を超えた絆を育てていきたい
手塚 この授業を通して、他の人たちが書いた記事を見て、今まで知らなかった若葉区の自然とか歴史を知ることができたので知識が増えました。授業とは関係なく若葉区の歴史を個人的に調べたりしましたもん。
岸 僕は千葉ロッテマリーンズについて記事を書いたんですけど、小さい頃から野球を習っているの、自分で選手の皆さん



自然が多いし子育てにも向いてる

のプロフィール考えたりして、なんだか感動しました。
橋本 将来、大リーグの選手になるんだもんね。
秋戸 私は習い事について記事を書いたんだけど、教室の多さにビックリー将棋だったりパターゴルフだったり。一生懸命に取り組める教室もあれば、ほんの趣味程度というくらい優しい内容の教室だったり。老後に易しい地域なのかな？だから住みやすいのかな？という印象を受けました。
橋本 地域のおじいちゃんもおばあちゃんも遅しいよね。雨の日も風の日も雪の日も、登下校の時、セーフティーガードのボランティアで私たちを守ってくれてるもんね。元気だよ。毎日見守ってくれてるからこそ私たちは安心して学校に行けるんだもん。
安心して通学ができます♪

僕たちが書いた記事は上手くないかもしれないけど、一生懸命書きましたので、是非一度見てください。少しでも若葉区に興味を持っていたら嬉しいです♪

岸 夜回りもしてるよね？家でバッテリーの練習していると声聞こえるもん。凄いエネルギーだよ。
越前谷 授業を通して意識は変わったかな。僕たちが世代を超えた絆を育てていかなきゃ。
村田 子育てにも向いてると思わない？自然も豊かだから動物も多いし、昆虫採集だって楽しめる。小さな子も退屈しないと思う。
手塚 住宅地が多くて、人と人とのコミュニケーションを取る機会も多いから、地域の人たちと繋がりが深くなっていくんだよね。日本の原風景が残されているというか。
一同 拍手
村田 私、永住すると思うなあ。
岸 僕は戻らない。というか戻れない。大リーグ行かなきゃいけないんだから(笑)。

ご協力いただいた大宮中学生生徒の皆さん：(左から)秋戸さおりさん・村田果穂さん・橋本結汀さん・手塚達也さん・岸圭太さん・越前谷昇毅さん



遊びに来てね♪